

飯高タイムズ211

ホームページはこちら ⇒ <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/iidaxh/>

石川 飯田高校

で検索 🔍

大学入学共通テスト

1月15日（土）・16日（日）に、大学入学共通テストが実施されました。2年目を迎えた大学入学共通テストですが、本校からは昨年度より8名減の47名の3年生が受験しました。

14日（金）の出発式では、出張で不在の笹谷校長先生に代わり、平野教頭先生より、緊張をほぐすためのメンタルトレーニング法の伝授と温かい激励の言葉をいただきました。また受験生一人ひとりに、本校教員からの激励メッセージと青木教頭先生手作りの合格祈願しおりが入ったファイルが配られました。その後、大型バス2台に乗り込み、9時30分頃に学校を出発しました。午後には、試験会場となる金沢学院大学の下見をしました。昨年度に引き続き、会場はしっかりと感染症対策がなされ、会場の至る所にアルコール消毒液が設置され、控室の席にはアクリル板が置かれていました。混雑を防ぐための案内表示も見られました。生徒は試験室と控室を確認し、その後ホテルに入りました。



出発（生徒玄関前）



金沢学院大学控室

1日目（15日）は9時30分の「地歴公民」から始まり、「国語」「外国語」を受験しました。緊張から昼食のお弁当が食べきれない生徒もいましたが、生徒が自分のペースを保つことができるよう引率教員も声掛けをしながら様子を見守り、第一日目の受験を無事終えました。19時過ぎにホテルへ戻り夕食をとった後は、自分の部屋や自習室で翌日の試験に備えました。

2日目（16日）は9時30分の「理科①」（文系生徒が受験）から始まり、「数学」「理科②」を受験しました。初日に比べて、生徒の緊張も和らいだ様子でした。文系の生徒は「数学」で受験が終了するため、15時頃に試験会場を出発し、18時前に帰校しました。理系の生徒は「理科②」まで受験し、18時過ぎに試験会場を出発し、21時近くに帰校しました。2日間の試験を終え、帰りのバスの中では、生徒はほっとした表情を見せていました。

週明け17日（月）の午前には、生徒の自己採点が行われました。今回の大学入学共通テストでも、思考力、判断力、情報活用能力を要する問題が多く出題されました。全国平均点は昨年度と比べて、文系は約45点、理系は約60点と大幅に下がりました。特に、数学と理科では20点前後の平均点ダウンが見られました。高得点層も大きく減少しています。

共通テストの結果は変わりませんが、最終的な結果は今後の取り組み方で決まります。今から二次試験までの期間が本当の勝負と言えます。自分の目標を見据え、1点でも多く得点しようという気概を持ってほしいと思います。私大の入試、国公立の前・中・後期と日程が続きます。生徒にとっては苦しい日々になるかもしれませんが、その中でも努力を積み重ねていくという経験は、本人のその後の人生において逆境を乗り越える糧となります。生徒が今掲げる目標に対してできるだけ前向きな気持ちで、また最後まで粘り強く取り組むことができるよう、3年生指導担当者一同引き続きサポートしていきたいと考えています。

飯高応援団役員会および創立百十周年記念事業実行委員会総会

1月13日（木）、令和3年度飯高応援団役員会および創立百十周年記念事業実行委員会総会が開催されました。

飯高応援団役員会へは6名の方々に出席をいただき、令和3年度の中間決算の報告が行われ、令和4年度の事業計画について話し合いがもたれました。令和3年度は「ゆめかな」活動や「地域学」活動への支援のほか、ウエイトリフティング部の全国大会への交通費補助や、野球部と相撲部への応援派遣費用などに基金を役立たせていただいております。また次年度の会員拡大に向け、ケーブルテレビや広報すずの活用などの方策についてアイデアをいただきました。

百十周年実行委員会総会へは、各卒業年度代表の方々など22名の出席をいただき、役員案や会則、実施計画などが可決されました。今後は、南方治実行委員長様を中心として、10月23日（日）に開催される式典および講演会、記念誌発刊等に向けての準備を進めてまいります。



共通テストチャレンジ

1月5日・6日に1年生の成績上位者と希望者を対象に、昨年度の大学入学共通テストの問題等に挑戦する「共通テストチャレンジ」を行いました。今回演習を行った科目は数学ⅠAと英語です。午前中は本番同様の制限時間で問題を解いた後に、生徒同士で協力して問題を解く時間を設けました。お昼休みを挟んだ後、教員による解説講義を行いました。生徒から「時間配分が難しかった」、「友達と協力したら解けた問題もあった」等の感想がありました。2年後に受験する試験がどのような試験であるか実感できたとても有意義な演習会になりました。



↑ グループで協力して問題を解いている場面

→ 問題を解いている場面



← 解説講義の場面



部活動紹介 ～愉快的な文化部編～

茶道部

茶道部は月・金曜日に活動しています。金曜日には外部からお茶の先生が来てくださり、ひとつひとつ丁寧に教えてくださいます。コロナ禍のなかでも美味しくお茶が飲めるよう試行錯誤しながら頑張ってきました。茶道を通してお点前だけでなく、普段授業を受ける姿勢など、たくさんのことを学んでいます。先輩後輩の壁がなく、とても楽しい部活です！



商業研究部・科学パソコン部

この部活の強みは生徒の高い主体性にあります。商業科の教員3名が顧問を担当しており、定期的に指導に来る形で運営していますが、先生方は他の部活動顧問を兼ねていることもあり、「生徒のみ」で活動することも多々あります。そのような環境の中、部員は検定合格に向けて取り組んでおり、知識以外にも「自主的に」取り組む力が育まれていると確信しています。



JRC部

JRC部では、人との接触が少なくてもできる募金や回収の活動を行っています。「1円玉募金」では珠洲市内の商店にご協力をいただき、募金を呼びかけました。「コンタクトレンズの空ケース回収」では、毎年生徒のみなさんが積極的に回収に協力してくれています。どちらの活動も、みなさんのご協力のおかげで2人の部員だけでは集められないほど回収することができました。ご協力、ありがとうございました。



芸術部

入部後は美術・写真・書道の3つの班から好きな班を選び、それぞれ年2回開かれる展示会に向けて技術の向上に励みます。

ただし活動や展示会の参加は強制ではなく、縛られずに作品制作に取り組めます。

兼部も可能で緩い部活ですが、文化祭などの行事を支えることになってくるので3年間で十分な達成感を得ることができます。

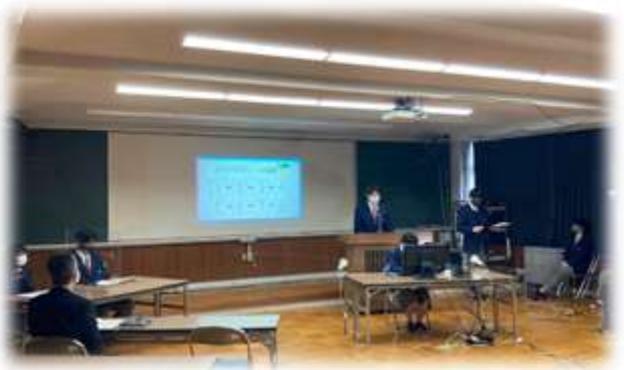


総合学科「総合的な探究の時間」等 成果発表会

本校総合学科では三年生が「総合的な探究の時間」や「地域学Ⅲ（長期インターンシップ活動）」で1年間学習してきた内容についてその成果報告会を行いました。

本校総合学科は本年度末をもって閉科となります。発表会では3年生が最後の卒業生として、これまで学習を積み重ねてきた内容を、普通科ビジネスコースの1・2年生に引き継いでくれました。発表内容は次の通りです。

- 1：能登半島さいはての地でのイベント
～さいはてフェスティバルinのろし～
- 2：ガイドを通して地域を知ろう！
- 3：販売実習・パンフレット制作
- 4：タオルデザインとキャンドルで珠洲を再現しよう
- 5：半島の先端同士で交流を深めよう
- 6：地域学Ⅲ 長期インターンシップ①
- 7：地域学Ⅲ 長期インターンシップ②



3年生と語る会

総合学科3年生が進路先決定に至るまでの体験談を普通科ビジネスコース2年生に向けて語ってもらう機会を設けました。今回の会は進路先ごとに（4年制大学、短期大学、専門学校、公務員、民間企業就職）8人の3年生が講話を行いました。

話を聞いた2年生は「もう一度真剣に進路と向き合って第一志望を決定したいと思った」や「早い時期から面接や履歴書の準備をしておくことが大事だと思った」といった感想があり、今回の話を活かして、今後の行動に繋げるよいきっかけとなりました。



2月行事予定

日	曜日	行 事
3	木	※職員定時退校日
4	金	第2回PTA企画委員会、第3回PTA理事会 漢字検定
5	土	土曜スクール 進研大学入学共通テスト模試（2年普） 全統記述模試（1年普） 進路マップ実力診断テスト（1・2年ピ）
6	日	進研大学入学共通テスト模試（2年普） 余商商業経済検定
7	月	3年生学年末考査① 1・2年生学年末考査発表
8	火	3年生学年末考査②
9	水	3年生学年末考査③
10	木	3年生学年末考査④、生徒議会 自動車学校入校日
14	月	第2回学校評議委員会・学校関係者評価委員会
15	火	いじめアンケート
17	木	1・2年生学年末考査①
18	金	1・2年生学年末考査②
20	日	英検二次
21	月	1・2年生学年末考査③
22	火	1・2年生学年末考査④ ※職員定時退校日
25	金	国公立大学前期試験、星霜作成委員会
27	日	日商簿記検定
28	月	各賞授与式、卒業生を送る会 頭髪服装検査